

医療従事者の負担軽減及び処遇改善について

当院では、医療従事者の勤務状況を把握し、人員配置の適正化および職種間での役割分担を明確にすることで医師や看護師等の負担軽減を図り、専門性を必要とする業務に専念することによって、より効率的な業務運営を行うことを目指しています。

【 当院の取り組み事項 】

- ・ 医師と医療関係職種が役割を分担し診療を行います。
- ・ 医師事務作業補助者を診察室に配置しています。
- ・ 看護補助者を配置しています。
- ・ 外来診療について、地域の他の保険医療機関との連携を行っています。
- ・ 労働環境の整備を行っています。

当直勤務に対する配慮

診療体制の見直し

育児短時間勤務制度の導入

短時間正規雇用職員の活用

多様な勤務形態の導入

妊娠・子育て中の職員に対する配慮

院内保育所の設置（夜間保育実施）

【 推進組織 】

医療従事者負担軽減委員会

【 推進責任者 】

副院長（兼）緩和ケア科部長（兼）

臨床研修部長 藤本 真弓

看護部長 榎並 育代

